

お客さま 各位

鹿児島相互信用金庫

～鹿児島の中小企業者を守る、価格転嫁の新スキーム始動～  
鹿児島相互信用金庫 × 鹿児島県よろず支援拠点 共同プロジェクト  
「そうしんバリューアップ・キャラバン 2026」発足のお知らせ

鹿児島相互信用金庫（理事長：永倉 悦雄）は、鹿児島県内の中小事業者が直面しているコスト上昇に対し、適切な価格転嫁と持続的な成長を支援するため、鹿児島県よろず支援拠点と連携した新プロジェクト「そうしんバリューアップ・キャラバン」を開始しましたのでお知らせいたします。

本プロジェクトでは、当金庫の強みである「地域に根差した顧客接点」とよろず支援拠点の「高度な専門性」を掛け合わせ、単なる値上げではなく、サービスの価値を正しく価格に反映させる「バリューアップ」を強力に後押ししてまいります。

## 記

### 1. 背景と目的

現在、原材料費やエネルギー価格の高騰が続くなか、多くの中小事業者が「取引先への影響」や「ノウハウ不足」から、コスト上昇分を価格に反映できず、収益が圧迫される課題に直面しています。本プロジェクトでは、両者が緊密に協力し、事業者の心理的な壁を取り払う「気づき」から具体的な「交渉・原価管理」までを一気通貫で支援することで、地域経済の底上げと発展に寄与することを目的としています。

### 2. プロジェクトの名称

「そうしんバリューアップ・キャラバン 2026」

#### 【名称に込めた思い】

本プロジェクト名には、単なる価格の引き上げ（値上げ）に留まらず、事業者が提供するサービスの本来の魅力や価値を見つめ直し、それを正しく価格に反映させる活動にしたいという強い思いを込めています。また、これを一過性のスローガンで終わらせることなく、現場レベルでの実践を通じ地域全体へとその動きを波及させていくことを目指しています。

### 3. 具体的な支援策（3つのフェーズ）

#### 【フェーズ1】制度周知と「気づき」の醸成

- 共催セミナーの開催：「価格交渉の進め方」「価値を伝えるマーケティング」などをテーマに、価格転嫁の必要性を周知します。
- 個別相談会の実施：セミナー実施に併せ、よろず支援拠点のコーディネーターによる即日相談窓口を設置します。

#### 【フェーズ2】課題抽出と「専門家へのトスアップ」

- ・「価格転嫁診断」の実施：当金庫の営業担当者が訪問時に専用チェックリストを用い、事業者の価格転嫁の必要性や課題を可視化します。
- ・迅速な連携（トスアップ）：診断結果に基づき、原価管理や交渉術など、より専門的な支援が必要な場合、即座によろず支援拠点へ紹介（トスアップ）するスキームを構築します。

#### 【フェーズ3】価格転嫁の実践と継続的なフォローアップ

- ・伴走型支援：実際に価格交渉や価格改定を行う際のアドバイスをを行い、実行を促します。
- ・継続的な見守り：改定後の経営状態を両者で共有し、経営が安定するまで継続的にサポートします。

#### 4. 今後の展開

本プロジェクトを通じて、県内中小事業者の「稼ぐ力」を強化し、賃上げ原資の確保や設備投資の促進へとつなげてまいります。まずは本年7月より、県内各地での共催セミナーおよび巡回相談会を順次開催する予定です。

以上

#### 【本件に関するお問合せ先】

鹿児島相互信用金庫 地域支援部 地域支援課（担当：黒木、片平）

〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目6番30号

TEL:099-202-0132 FAX:099-259-5227

Mail:sosin.css@kasosin.com